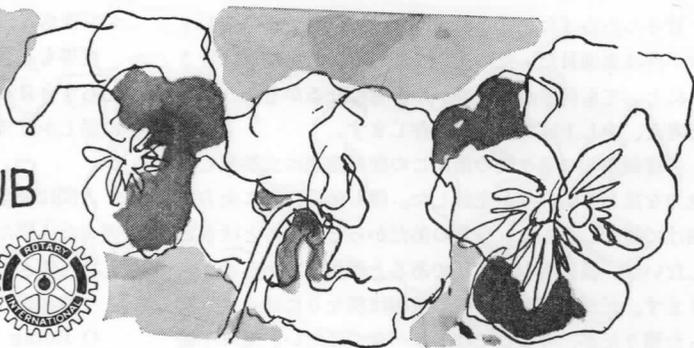


会報

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA

4月



第 398 回 例 会 1967.4.18 (火) 晴

例 会 場 鶴岡市馬場町 商工会議所 3 階会議室 (2) 5775 番
 事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (2) 5775 番

BETTER WORLD THROUGH ROTARY

(ロータリーでより良き世界を)

出席報告

本日の出席 会 員 数 57名
 出 席 数 38名
 出 席 率 66.67%

前回の出席 前回出席率 75.44%
 修正出席数 53名
 確定出席率 92.98%

欠 席 者 阿部君、安藤君、千葉君、平田君、八丁目君、本間君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)、金井君、今間君、三井(健)君、松田君、森田君、辻君、岩網君、佐藤(仁)君、菅原君、高橋君、津田君

メモリアル 千葉君、五十嵐(一)君、金井君、嶺岸君、三浦君、大野君、佐藤(伊)君、津田君、鷺田君一鶴岡西RC、高橋君一酒田RC

ヒンター 岡崎大作君一酒田RC
 平田真君、大竹鏗一郎君

ソング 奉 仕 の 理 想 リーダー 笹原君

司 会 会長 早坂源四郎君

連絡事項

会 長 報 告 早坂源四郎君

(一) R・Iの事務総長ジョージ・ミーンズ氏から鶴岡西高校インターアクトクラブ設立に関し私宛御祝の手紙がきて居りますので御披露申し上げます。

『インターアクトクラブの設立にあなた方が成功されました事に対し、あなたと会員諸君にお祝を申し上げます。

亦チャーターメンバーとして選出された若い方々にも心から我々の祝辞をお伝え願いたい。若い年代と協力関係を結ぶ事によってこれらの若い指導者に地域社会に奉仕する新しい意義ある機会を与える事が出来ると共に、国と文化の異なる人々間の理解と友情を更に強化する事ができます。

あなた方は奉仕と国際理解に貢献する若人の世界的友好関係の樹立に助力せられて居るのであります。何卒新しいインターアクトクラブが力強く運動を開始する様に絶えず我々と密接な接触を保つ様お願いいたします。インターアクトクラブの活動計画と将来のプランの進展に関しては度々我々にお便りを願いたいと思っております。』

亦別便で三井インターアクト委員長宛書面がきております。

(一) 次に地区の兼子ガバナーの指示によりましてこの度地区資金委員より5万円の送金がありました。これは地区のインターアクトクラブの結成補助金であります。インターアクトの活動資金に充当したいと思っております。当クラブのインターアクト基金にのける事にいたします。

(二) 去る16日の日曜日、会員手塚君の由良ヘルスセンターの新館の竣工式に招かれました。非常に立派なホテルが完成され、当地方の観光開発にプラスする事が大きいと思っております。今後の御発展をお祈りします。

卓 話 僕のたわごと

佐藤伊和治君

今日僕の語ることは、皆さんから病人のたわごとと笑われるかも知れない。実は僕は去る15日の夜このロータリークラブを脱会する堅い決心をしたのです。

皆さんから『たわごと』として一笑に附されるでしょうが僕は真面目だったのです。然しこの心境が或は皆さんにとっても何等かの何等かの参考になるかも知れないと考え、申し上げて見たいと存じます。

皆様御承知の通り僕の弟がこの度県議選に立候補し、全力を尽して戦ったが完敗した。僕も弟のために全力を傾けて援助しました。自分の弟だからと云うことは否定しないが、候補者中最適任であると確信したからでもあります。だが完敗した、その原因は僕なりにはっきり解った積りだが、今ここでは云うべきではない。唯々不徳の致すところであるとだけは言い得る。

生来僕は泣虫です。弟は現在相変わらず元気です。だが彼の心中を想うと泣きみその僕は一緒に1晩でも2晩でも泣き明かしたかった。

そこで僕は即座に決心した。僕は今後4年間は自分の職業に専念する。それ以外のことから一切手を引く。特に晴がましいところには一切出ない。従ってこのロータリークラブからも非常に残念ではあるが脱会させていただくと堅く決めたのです。

このような決意はどなたにも絶対相談しない。この心境は言っても解ってもらえる筈がないと独断した。只、家内だけに言明したところ「それまでしなくとも」と言ったので「この馬鹿野郎」と即座にどなりつけた。家内は完全に沈黙した。一時的感傷では断じてないと考えたからです。

然し僕は僕の日常生活のベースは一日たりともくずさぬと決め、昨朝も今朝も早朝の野歩きは続けた。17日の朝は実に良いお天気だった。青龍寺川の土手の上で思いきり汗が流れるまで体操していたら、高館山、鳥海、月山……特に晴れた大空に登る太陽が僕の心境に何にかの影響を及した為か、不思議なこともあるもので、ふと『とんでもない』というのは……君死に給うこと勿れ旅順の城はほろぼすと、亡びずとて何事か……と、あの与謝野晶子の詩が頭に浮かんだ。

この詩は明かにトルストイの影響であることは定説になっているが、この詩以前には晶子には非戦思想をこめた歌一首もなく、又この詩以後にもそうした感想の断片もないと言われている。この詩がふと頭に浮かんだ時、同時に晴れた大空を仰いだとき、次々に色々な事が頭に浮かんで来た。

一度や二度の失敗、そして敗戦に出会うとも、この大自然に何のかかわりがあるか。敗戦の原因がなんであろうと、この太陽には何程のことぞ。涙は流れるに委かせよ。今ここで小さく狭く、縮まるとは何事かと、大自然が語っている様だった。

ロータリークラブ脱会の届書は大空高く颯んで行け、この青龍寺川の流れて行け、大自然は不思議な力を持っている。ウォルト ホウイットマンなくしてアブリハムリンカーンなし、リンカーンなくしてホウイット

マンはあり得ない。

彼等も心さびしい人間であつたに違いない。にもかかわらず今日この時から完全に自由……見も知らぬ人々に話しかけて何故悪いか……と歌っているのではないか。

人間は完全に立派な人など一人もいまい。みんなが不完全な人間なんだ。欠点だらけの僕もこの悲しみをかみしめて生きて行け。常に生きつつ常に死につつ進め、そして残がいは後に残して……

O liuing always-always dying./
Lo pass an (O liuing./ always liuing./)
and leave the Carpses behind./

本気になった行動は度毎に一つの転期を伴うかも知れぬ。僕はこのようにして脱会の気持を完全に解消した。帰り道今度の市会議員選挙に当たってもよく考えより良き人、より適任と考える人に僕の一票を必ず投ずる考えである。この度の弟の敗戦によって僕は実に多くのことを教えられました。

■企業と電子計算機(その1)

黒谷正夫君

みなさんの中には相当大きく事業をやっている方もおられる様ですが、電子計算機について少々知識を持っても悪くはないと思いますので申述べて見たいと思います。

鶴岡の今後の経済構造を変えて行きたい——これが私の念願であります。

御承知の通り例年今頃に税務署から管内の所得税番付の発表がありますが、鶴岡の場合殆ど上位は酒やさんとお医者さんによってしめられます。これは即ち準田舎的な経済構造からくるものと考えます。鶴岡経済が如何に衰微しかかって居るかということです。

今後鶴岡の場合人口は益々減って行き、経済界も沈滞して行くといった非常な危険な状態になっているということです。それには有力な地位にある皆さんが勉強して鶴岡の経済構造を改善して行く努力をしなければならぬと思います。(次号に続く)

■幹事報告 笹原桂一君

国際ロータリー加盟認証状伝達式

五戸RC 6月4日 五戸高校体育館

第370地区年次大会 ホストクラブ 佐賀佐賀西RC

11月11日(土) 11月12日(日)

会報到着 宮内RC、郡山RC

新役員通知 東根RC、新庄RC

■スマイル

三井(徹)君、大野君、斎藤君、中山君、新穂君、飯白君、手塚君、早坂君、佐藤(伊)君、黒谷君

■献立

折箱弁当